

経営基本情報調査票 (H28. 6. 1 現在)

団体名 一般財団法人岐阜市にぎわいまち公社

1 基本情報

ホームページアドレス

www.gifu-nigiwai.org

設立年月日	昭和43年4月1日	代表者名	代表理事 丸山幸太郎		
所在地	岐阜市柳ヶ瀬通一丁目12番地	法人の種類	一般財団法人		
主務官庁又は行政庁	岐阜県	所管部課	まちづくり推進部 まちづくり推進政策課		
資本金・基本財産(円)	2,000,000	うち、市出資額(円)	2,000,000	市出資割合(%)	100.0%
設立目的 (定款、寄附行為から転記)	岐阜市における都市整備事業を効率化ならしめるための事業および地球環境の保全のための事業を実施することにより、豊かな個性あるまちづくりの実現及び市政の発展と市民の福祉増進に寄与することを目的とする。				
事業内容 (定款、寄附行為から転記)	1 まちづくりに関する調査及び情報の提供 2 市民のまちづくり活動の育成と支援及び助成 3 中心市街地活性化に関する事業 4 中心市街地整備推進機構に関する事業 5 景観整備機構に関する事業 6 低炭素型まちづくり活動の支援・啓発事業 7 岐阜市駐車場条例(昭和43年岐阜市条例第9号)に規定する駐車場及び公共施設に設置されている駐車場の管理 8 前各号に掲げるもののほか、前条(設立目的)の目的達成のための必要な事業				

2 岐阜市以外の資本金・基本財産の出資団体の状況

団体名	出資額(円)	出資割合(%)	団体名	出資額(円)	出資割合(%)
		0%			0%
		0%			0%
		0%			0%
		0%			0%
		0%			0%

3 組織の状況(単位:人)

区分	常勤 (正職員)	うち		非常勤 (嘱託・臨時)	うち		合計	平均年齢	平均年収
		市派遣	市退職者		市併任	市退職者			
役員数	1	0	1	6	0	1	7	62.2歳	593千円
職員数	8	4	0	34	0	2	42	56.3歳	1,995千円

※平均年収は平成27年度報酬額を支払った役員6名で除した。

※平均年収は平成27年度給料手当・賃金計の支払額を42名で除した。

4 財務状況(単位:千円)

貸借対照表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総資産	146,549	142,062	136,208
負債	28,462	27,413	24,983
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
純資産	118,087	114,649	111,225
利益剰余金	34,178	43,721	45,362

損益計算書

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	225,869	233,346	227,451
(うち市からの補助金・委託金)	216,608	219,478	221,188
経常損益	(1,509)	(10,798)	(3,048)
当期損益	296	9,543	1,641
減価償却前当期損益	1,991	10,952	3,005

5 外郭団体への関与の状況(単位:千円)

(1) 公的支援

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考(目的、内容、算出根拠等)
補助金(助成金)	13,000	16,500	17,000	柳ヶ瀬あい愛ステーション運営補助金・26、27年度は中心市街地にぎわい補助金
利子補給金				
税の減免額				
その他()				
小計	13,000	16,500	17,000	
損失補償契約に伴う金利軽減額				
出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	
合計	13,000	16,500	17,000	

(参考)委託料	203612	202978	204188	(4)5の市からの財政支出等内訳委託料の計上額 200、440千円+下限にある ※ 計3、748千円=204、188千円を計上 ⇒ 当初市から振り込まれた委託料の額である
---------	--------	--------	--------	---

(2) その他

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考(目的、内容、算出根拠等)
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
(将来負担額)	0	0	0	
(将来負担算入率)	0	0	0	
貸付金残高	0	0	0	
出資金	0	0	0	
合計	0	0	0	

○ 一般社団法人及び一般財団法人並びに公益社団法人及び公益財団法人については、4 財務状況の記入にあたって公益法人会計基準に読み替えること。

・貸借対照表 純資産→正味財産合計 利益剰余金→一般正味財産

・損益計算書 損益計算書→正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)、経常損益→当期経常増減額、

当期損益→当期一般正味財産増減額